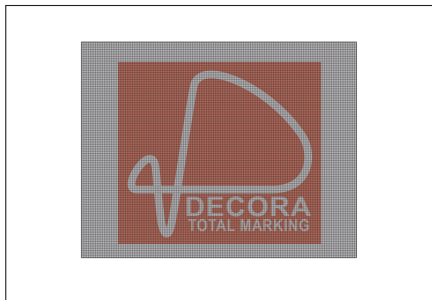


# 車両用シール貼り作業マニュアル

## 1. 貼り付け準備

貼り付け面（車体）の塵・埃・油などを洗剤やアルコール等で丹念にウエスで取り除いて下さい。

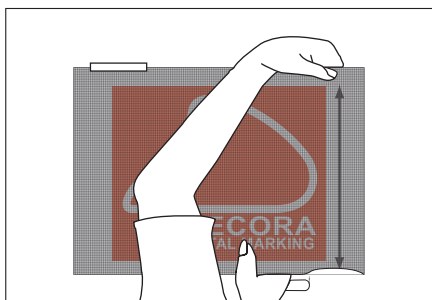
2



## 2. 寸法どりと位置決め

よく注意して、所定の位置に水平線と垂直線を決め、マークが曲がらないように位置決めして下さい。

3



## 3. 仮止め

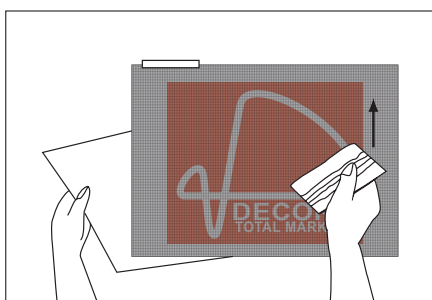
離型紙（一番裏の紙）の右端を4cmくらい折り曲げて接着剤を出し、その部分（図解の矢印部分）を上下にスキージーで圧着します。その際、左上をセロテープ等で仮止めしておくとう便利です。

（左利きの方は、図解とは逆の左端を仮止めする方がベターです。）

※水貼りの場合は、裏面を上に向け離型紙を全てめくり、霧吹き等で接着材面及び貼付面（車体）へ水を吹き付けてから仮止めして下さい。

（二人一組で作業することをお勧めします。）

4



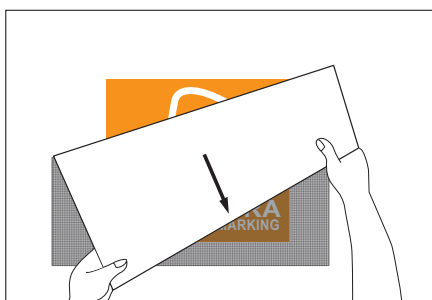
## 4. 本圧着

仮止めが終了したら、仮止めの位置から徐々に左方面に、離型紙を剥がしながらスキージーで空気を追い出すようにして圧着して下さい。

この時、シールを左方面に軽く引張りながら、スキージーを図解のように左上・左下方面への圧着動作を繰り返して行います。全面圧着が終了したら、再度全体を圧着しなおして下さい。

※水貼りの場合は中央から上下、左右へ水を外に出す様に圧着して下さい。

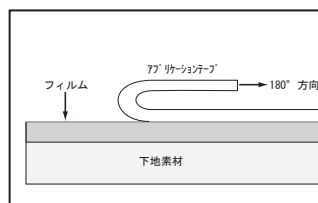
5



## 5. アプリケーションテープを剥がす

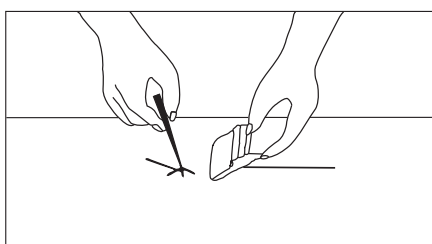
全部貼り終わったら、アプリケーションテープ（一番上の紙）を剥がします。

この時、貼り付け面に対して直角に引張りますと、フィルムと一緒に剥がれる事がありますので、図解のように貼り付け面に対して180度方向に向けて、ゆっくりと剥がして下さい。



※水貼りの場合は、貼り付け後20～30分経過してから剥がして下さい。

6



## 6. 仕上げ

もし気泡があれば、針またはカッターなどで穴をあけて、指またはスキージーで空気を押し出して下さい。